

腰痛予防推進リーダー研修会

受講者募集

■研修目的：看護職・介護職は、車いすへの移乗、トイレ介助、体位変換などに携わり腰痛を抱えている人が多い職業です。身体の使い方や福祉用具の活用を実際に学んでいただき、職場で腰痛予防を推進していけるリーダー養成を目指します。

■研修内容：講師 安全なケア研究所 所長 上田喜敏先生

(元森ノ宮医療大学教授 理学療法士)

オンデマンド講義 配信期間 2021年12月～2022年2月末日

保健医療従事者の腰痛の現状と腰痛予防対策、ケア時の腰部負担軽減方法、スライディングシート・スライディングボード・リフト・吊り具の使用方法の実際、移乗福祉用具使用時の感染予防対策について、講義動画をオンデマンド配信します。受講登録した方は、期間中何度でも視聴できます。

■受講要件：看護職または介護職の方で、職場で腰痛予防に取り組んでおられる方、または職場で腰痛予防に取り組みたい方。管理者の方も歓迎です。

■受講料：無料

■申込方法：右のQRコードから配信期間内に申込みをお願いします。自動返信にて受講案内を送ります。PC・携帯電話のメール受信設定でlbp.yobou@gmail.comが受信できるようドメイン設定の変更をお願いします。ご不明時は下段の研修会HPをご確認ください。



■講義内容 「腰痛対策は利用者/患者と介護提供者の安全になる」

前編：基礎的知識

1. 日本のケアにおける腰痛状況と介護現場の品質向上 (30分)
2. 看護・介護・リハにおける人間工学 (20分)
3. 他産業とケア人間工学 (20分)
4. エビデンスからセーフティケアをする意味合い (30分)
5. セーフティケアプログラムについて (10分)

後編：腰痛対策の具体的方法

1. リスク分析について (15分)
2. 負担の少ない介助方法 (15分)
3. 設備と職場環境 (15分)
4. 座位移乗・臥位移乗・リフト移乗などについて (20分)
5. 吊り具について/福祉用具の感染予防対策について (30分)

腰痛対策は、作業環境と作業姿勢の見直しから



【お問い合わせ】

大阪府立大学大学院看護学研究科 杉本吉恵
メール lbp.yobou@gmail.com
電話 072-950-2111 (代)

【研修会のHPは
右QRコードから】

